

story 01

小学校 3年生 車が好き

車が好き。見ただけで車名を言うことができるよ。大好きだから、自然に覚えちゃうんだ。外国では、子供でも整備士さんといっしょに車の整備を手伝うことができるところがあるんだって。いいなあ。



story 02

小学3年生 恐竜が好き

寝る前の本は「恐竜」。図書館では一番に「恐竜」のところ。おじいちゃんは「好きなことがあることはいいことだ」と言ってくれます。大きくなったら恐竜をみつけれぞ!

story 03

中学1年生 部活はボランティア部

手話や点字に挑戦しています。先日、障害のある方たちの交流会に参加してきました。もっともっと、勉強と経験を積んで地域の中で役に立てるような活動を広げたいです。

story 26

80歳代 物足りなさを感じる

新聞やテレビのニュースは毎日の生活に欠かせない。ニュースの「はしご」をしているんだけど、何かもたたりないなあ。図書館に行ったり、散歩したいけれど一人じゃ不安だな...

story 25

70歳代 一人暮らし

日野桑園第一蚕室が国登録有形文化財になった。実家は養蚕農家で当時の養蚕の経験を思い出した。私の経験を生かすにはどうしたらよいのだろう。

story 24

70歳代 スマホに興味

遠くに住む孫とLINEをやりたいんだけど、身近なところで使い方がか、基本を教えてくださいませんか。

story 23

60歳代 異文化にふれて～最近から三世同居

海外生活をしてきた娘家族が帰省。夫婦だけの静かだった我が家に、習慣・文化のちがいにとまどう毎日。幼子にいろいろ教えられる毎日です。

story 22

60歳代 三世家族

三世同居ではあるが、日中は一人で留守番をしている。毎日テレビや新聞を読んだり、趣味の盆栽や庭の剪定などをして過ごしている。まだまだ体には自信があるので、外に出かけて人との交流をしながらボランティアができないか考える日が増えてきた。

story 21

60歳代 夫婦2人暮らし

半世紀近く仕事一筋だったので、これからどうしようかと考える。妻に話すと「公民館に行けばなんでもあるよ。あなたのような人がいっぱいよ。人生の再スタートは自分で考えてね。あなた次第よ!」妻は人生の再スタートをしっかりと満足顔。

story 19

50歳代 都内に通う会社員

毎日、仕事で遅くなり、折角、緑と清流の町に引っ越してきたのに、景色を眺める暇もない。土日で日野の自然に触れる機会が持てないか。自分に活動できる場はないか。

story 20

50歳代 会社員

人生も折り返し。残りの時間も見えてきた。悔いを残さないよう、これからいろいろなことに挑戦していきたい。

story 18

40歳代「教える」と「学ぶ」

ずっと中学校の教師をやってきて「教える」仕事にやりがいを感じている。先輩教師から、「趣味の押し花アートの教室に通い始め、自身が「教わる」立場になって気づくことがたくさんあるのよ。」と聞いた。私も何か習い事をしてみようかな。

story 04

中学2年生 もっとパソコンスキルをアップ!

学校の宿題や、課題のプレゼンテーションづくりは、パソコンを使うことが多いです。パワポなど、パソコンを使いこなせるスキルをもちたいです。教えてくれるところはあるかしら...

story 05

高校生 障害者スポーツに関心

東京オリンピック・パラリンピックでは、感動がいっぱいでした。障害者スポーツをもっとたくさんの人と楽しめるといいな。どんな種目があるか知りたいな。

story 06

高校生 進路に迷い

大学?専門学校?将来の希望を探している。いろんな学びを経験したいな。

story 07

大学生 大学での学びを生かす

オンライン授業で、教授や友人とのコミュニケーションがとりにくい。いろいろな人と話したり、活動してみたい。私にもできる市民活動はあるかしら。SDGsにも関心がある。学びを生かしていきたいと思う。

story 08

大学生 自分ができること

自分が小学生の頃、ジュニアリーダーのお兄さん・お姉さんが遊んでくれた。次は、自分が思う。

story 09

大学生 一人暮らし

大学進学で東京に出てきた。日野って新選組に縁のある地みたい。せっかく日野市に住んでいるから詳しく自然や歴史を知りたいな。アルバイトもしたいけど、地域活動やボランティアにも興味がある。大学だけではなく、地域の中で学べることもたくさんあるんじゃないかな。

story 10

20歳代 同窓生たちとの雑談から

中学時代の部活の先輩後輩の関係が続いており、情報交換等を行っている。何か地域の活性化のために企画したいという意見が出て、みんなでやろうということになった。どこか、相談するところはないものかなあ。

story 11 20歳代 会社員

アパートの隣りに外国人の親子が引っ越してきました。学校のことで困っていることがありそう。色々力になってあげたいので、昔勉強していた英会話を再開しようかな。どこか英会話ができるサークルはないかしら。Hi Know!(ひのう)という生涯学習ポータルサイトで早速調べてみよう。図書館でも、お隣さんの国の文化についても調べてみようかな。



story 12

20歳代 多様性を考える私

今後増えていくだろう生活者としての外国人だけではなく、LGBTQや障害がある方、ADHDの子供達など。ややもすると人権が侵されてしまう人々を社会が守り、共に生きていくために、多様な価値観を市民として学ぶことが大切だと思います。



story 13

30歳代 子育て世代

子育てに追われている。いつも、〇〇ちゃんのお母さんと呼ばれているし、子育て情報にいつも囲まれている。楽しく子育てしてるけど...子育てしながらでも、私が私としてスキルアップできる機会を持ちたいと思ってる。情報はないかしら?

story 14



30歳代 最近日野市民になる

日野市には緑と川があって環境がいいなと思って引っ越してきました。いきなり台風で初めて避難所に避難しました。いざという時に早く行動できるように、日野市の地形のことや防災のことを色々知っておきたいな。何か勉強できないかな。

story 15

30歳代 お料理が好き

色々な野菜を使ったお料理を作ることが趣味です。最近、いつも燃えるゴミに出している野菜くずが肥料になると聞きました。環境にもいいし「ダンボールコンポスト講習会」に参加してみようかしら。



story 16

40歳代 会社員

仕事を通じて、社会で活躍するのが人生の喜びだと思っている。テレワークになり時間に余裕ができたので、仕事とはちがうスキルを身に付けたいと学びの場をさがしています。



story 17

40歳代 続けられる何かを

運動をしたいのはやまやまだけど一人では続ける自信がないわ。誰かと一緒になら、楽しくできそう。Hi Know!(ひのう)で、家の近くで体操ができる場所を探してみよう。

ACTION PLAN

4つの学びの施策

個の学びから、つながり、ひろがり、みんなで共有、そして、人生を豊かに！
いろいろな世代の「学びのストーリー(つぶやき)」を描いてみました。
4つの施策は、あなたの人生の新たな学びを拓きます。



学びスイッチ!

1. ひとりひとりの学びを応援する

- 「いつでも、どこでも、だれでも」学べる仕組みづくり
 - 学びを「深める」きっかけづくり
- オンラインでの学びを推進し、誰でも、どこでも参加できる学習機会を提供する。
図書館・公民館・郷土資料館などの情報を、より多くの市民が活用できるように積極的な発信をする。

2. 学びのネットワークを創造する

- 「家庭教育x学校教育x社会教育」が連携するネットワークづくり
 - 「SDGs」を学び、行動する市民のネットワークづくり
- 地域全体で「学び」を考えるための仕組みをつくる。
個人の学びが、地域の課題解決につながるネットワークをつくる。

3. 学びをコーディネートする

- 生涯学習ポータルサイト『Hi Know!(ひのう)』の充実
 - 人材・地域資源を「学び」を通じてまちに活かす
- 『Hi Know!(ひのう)』に、学びをマッチングする機能を検討する。
「学び」のアドバイスをする「学びコンシェルジュ」の仕組みを考える。

4. 人生の楽しみをカタチにする

- 日野市生涯学習「まなびの日」をつくる
 - 個の学びから、まちに広がる学びの循環を実現する
- 「こんな学びがある」という情報を積極的に発信する。
「学びの楽しさ」を伝え、「学びたいという思い」を応援するイベントを考える。



この「学びストーリーのつぶやき」は一例です。
みなさんそれぞれのストーリーを思い浮かべてください。
多様な生き方や価値観を大切に、
学びを人生の楽しみにつなげていきます。